

中学地理	世界から見た日本のすがた③	年 組 番	1問 5点
資源・農林水産業		名前	/100

①	せきゆ 石油	ペルシャ湾を中心とする西アジアが 最大の産出地である鉱物資源
②	シェールガス	アメリカで採取可能になった、頁岩(けつがん)とよばれる 堆積岩の層から採取される天然ガス
③	ちきゅうおんだんか 地球温暖化	化石燃料の使用によって出る二酸化炭素などの 温室効果ガスが原因で、地球の平均気温が上昇すること
④	さいせいかのう 再生可能エネルギー	つぎることのない太陽光や風力などを利用して つくられるエネルギー
⑤	じぞくかのう しゃかい 持続可能な社会	現代の世代の幸福と、将来の世代の幸福が両立できる社会
⑥	すいりよくはつでん 水力発電	ダムなどにためた水を利用する発電方法
⑦	かりよくはつでん 火力発電	石油、石炭、天然ガスなどを燃料とする発電方法
⑧	げんしりよくはつでん 原子力発電	ウランを燃料とする発電方法
⑨	リサイクル	使い終わったものを、再び資源に戻して使用すること
⑩	きんこうのうぎょう 近郊農業	大消費地である都市の近くでおこなう農業
⑪	そくせいさいばい 促成栽培	高知平野や宮崎平野などで、温暖な気候を利用して、 収穫期を早める栽培方法
⑫	よくせいさいばい 抑制栽培	長野県や群馬県などで、冷涼な気候を利用して、 収穫期を遅くする栽培方法
⑬	しせつえんげいのうぎょう 施設園芸農業	温室やビニールハウスなどを用いて、野菜や果樹などを育てる農業
⑭	しょくりょうじきゅうりつ 食料自給率	国民が消費する食料を、国内生産でまかなっている割合
⑮	ちさんちしょう 地産地消	地元でつくった作物を地元で消費すること
⑯	ばうえきじゆうか 貿易自由化	輸入品にかかる関税や輸入量の制限をなくすなどして、 市場を開放すること
⑰	ようしよくぎぎょう 養殖漁業	卵からふ化させた稚魚を、大きくなるまで 水槽などで人工的に育てる漁業
⑱	さいばいぎぎょう 栽培漁業	卵からふ化させた稚魚を、自然の川や海に放流し、 成長してから漁獲する漁業
⑲	こうふぼんち 甲府盆地	ぶどうやももの生産がさかんな盆地
⑳	すぎ	秋田県で生産が盛んな樹木